

(別 添)

玉 発 第 5 0 9 号

平 成 2 3 年 9 月 1 5 日

文部科学大臣 殿

玉村町長 貫 井 孝 道 印

施設整備計画の事後評価について

安全・安心な学校づくり交付金交付要綱第8の1に基づき、施設整備計画における事後評価の結果を報告します。

施設整備計画 事後評価シート(総括票)

※この総括票については、計画年度終了時点における施設整備計画(計画を変更しているものについては、最終変更後の計画)に基づいた事後評価の結果を記入すること。
また、その評価を行った施設整備計画を添付すること。

1 公立の義務教育諸学校等施設の整備に関する目標の達成状況について

①耐震性の確保を図る整備

【達成状況】

<input type="radio"/>	計画どおり実施できた。
<input type="checkbox"/>	計画したが、一部実施できなかった。
<input type="checkbox"/>	計画したが、すべて実施できなかった。

(耐震化率の目標に対する達成状況)

学校区分	耐震化率(%)	
	目標	達成状況
小学校	100.0	100.0
中学校	100.0	100.0
高等学校	—	—
特別支援学校	—	—
幼稚園	—	100.0

【所見】

本町では、耐震性が低いとされている昭和56年以前の建物の耐震化を計画的に進めてきた。策定した計画では、耐震性が確保されていない2小学校の校舎や体育館の耐震補強及び大規模改造工事、1中学校の体育館全面改築を予定したが、すべて計画どおり実施することができた。その結果、町内におけるすべての小中学校の校舎及び体育館について、耐震化が完了した。

- 玉村小学校 …… 体育館(耐震補強及び大規模改造工事)
- 上陽小学校 …… 校舎及び体育館(耐震補強及び大規模改造工事)
- 玉村中学校 …… 体育館(全面改築)

②防犯対策など安全性の確保を図る整備

【達成状況】

<input type="checkbox"/>	計画どおり実施できた。
<input type="checkbox"/>	計画したが、一部実施できなかった。
<input type="checkbox"/>	計画したが、すべて実施できなかった。

【 所 見 】

該当なし

③教育環境の質的な向上を図る整備

【 達 成 状 況 】

<input type="radio"/>	計画どおり実施できた。
<input type="checkbox"/>	計画したが、一部実施できなかった。
<input type="checkbox"/>	計画したが、すべて実施できなかった。

【 所 見 】

障害のある児童生徒等が支障なく、安全かつ円滑に学校生活を送り、障害の種類や程度に応じてきめ細やかな教育が展開できるよう、玉村中学校について、校舎及び体育館の改築事業により、エレベータ、スロープ、手すり、多目的トイレ等を整備し、バリアフリー化を推進し、教育環境の質的な向上を図ることができた。

今後においては、老朽化の進んだ施設の大規模改造に併せて必要に応じたバリアフリー化の推進を検討していくこととする。

④施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【 達 成 状 況 】

<input type="radio"/>	計画どおり実施できた。
<input type="checkbox"/>	計画したが、一部実施できなかった。
<input type="checkbox"/>	計画したが、すべて実施できなかった。

【 所 見 】

耐力度調査により全面改築することとなった玉村中学校の体育館に、柔剣道の充実を図るための武道場を併設するなど体育館の質的な向上を図るとともに、塗装の剥落や錆による老朽化の著しいプールの改築を行った。

今後においては、老朽化の進んだ体育館及びプール施設について改修などの必要な措置を計画的に講じていくこととする。

2 事後評価の時期及び方法について

公立学校施設の安全性の確保は極めて重要であり、耐震化の推進が喫緊の課題となっていたため、計画に掲げた事業完了後、速やかに学校関係者及び町教育委員会において事後評価を実施した。なお、事後評価においては、耐震化は完了したものの、今後においては老朽化した施設の改修が課題であり、災害時の避難所であることを踏まえた上で計画的に必要な措置を講じていくことで一致した。

3 事後評価の総合所見及び今後の施設整備計画への反映等について

本町では、学校施設は児童生徒等にとって一日の大半を過ごす学習・生活の場であるとともに、地域住民にとっては災害発生時の避難所となり、防災拠点としても重要な役割を担うなど、その安全性の確保は極めて重要であるという考えのもと、計画的に耐震化を進めてきた。

その結果、町内におけるすべての小中学校の校舎及び体育館について耐震化が完了し、耐震化率100%となった。

今後においては、老朽化が進んだ施設の改修が課題となるため、竣工から30年経過を目処に校舎及び体育館の大規模改造工事を実施し、施設全体の耐久性の確保を図る予定である。また、プール施設についても塗り替え塗装など計画的かつ効率的な実施に努めていくこととする。

施設整備計画 事後評価シート(個別票)

1 計画名称 玉村町公立学校等施設整備計画

都道府県名	群馬県
市町村名	玉村町

2 計画作成主体 玉村町

3 計画期間 平成21年度 ～ 平成22年度

4 個別事業一覧

※この個別票については、計画の変更に伴い取り下げた事業も含めて、施設整備計画に計上したことのある全ての事業を計上すること。

学校名	整備区分	事業番号	事業名	建物区分	構造区分	事業実施の有無	(事業を実施した場合) 竣工年月日	(事業を実施しなかった場合) 実施できなかった理由及び今後の方針	施設整備計画の変更		備考
									事由	変更年月日	
玉村中学校	①	0201	危険改築	屋	RS	○	平成22年3月25日				
玉村中学校	①	0201	不適格改築	屋	RS	○	平成22年3月25日				
玉村中学校	④	1401	中学校武道場(柔剣道場)	—	RS	○	平成22年3月25日				
玉村中学校	④	1301	学校水泳プール(屋外)	—	—	○	平成22年3月25日				
上陽小学校	①	0501	地震補強	校	R	○	平成23年3月30日				
上陽小学校	③	0602	大規模改造(老朽)	校	R	○	平成23年3月30日				
上陽小学校	①	0501	地震補強	屋	S	○	平成23年3月30日				
玉村小学校	①	0501	地震補強	屋	S	○	平成21年11月26日				まちづくり交付金